

厚生労働科学研究費補助金

(成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業 (健やか次世代育成総合研究事業))
分担研究報告書

小児の心身医学的健診と支援に関する研究

- (1) 米国 Bright Futures、フィンランド Neuvora、日本版ネウボラの比較による
- (2) 日本版 Bright Futures の普及法についての考案
- (2)自記式 PSC17 日本語版の開発

研究分担者	石崎優子	(関西医科大学小児科学講座・准教授)
研究協力者	石田陽彦	(関西大学大学院心理学研究科・教授)
	石田拓也	(たちメンタルクリニック・非常勤職員)
	上西裕之	(関西大学大学院心理学研究科・准教授)
	小野真由子	(関西大学大学院心理学研究科・大学院生)
	樋口隆弘	(関西医科大学総合医療センター・非常勤職員)
	法橋尚宏	(神戸大学保健学研究科・教授)

研究要旨：小児の心身医学的健診の普及と思春期の健全育成の支援を目指して以下の 2 つの研究を行った。

【研究 1】米国 Bright Futures、フィンランド Neuvora、日本版ネウボラを比較した。妊娠期、出産直後、子育て期を通じた地域の関係機関の連携による子育て世代包括支援センターの切れ目ない支援法として、フィンランドの Neuvora をモデルにした日本版ネウボラが各地に広がっているが、両者とも就学までとなっている、一方 Bright Futures は 21 歳までであることから、日本版 Bright Futures が日本版ネウボラから引継いで学童・思春期のヘルススーパービジョンを行うことにより、切れ目ない支援が可能になると考えられた。

【研究 2】米国 Bright Futures で学童・思春期の心理社会的問題のスクリーニングツールとして実績のある Pediatric Symptom Checklist 17 (PSC17) の自記式日本語版の開発を開始した。PSC35 項目版、保護者記入による PSC17 日本語版を参考に医師、心理士が相談して 11 歳—15 歳の学童・思春期児が自ら回答する自記式 PSC17 日本語版を開発した。職業翻訳者によるバックトランスレーションでは原版と整合性ありと評価された。令和 2 年度は信頼性、妥当性の検証を行い、実用化を図る。

A．研究目的

乳幼児期からの子どもの心と身体の健全育成を目指す上で、心身医学的健診とその後の支援システムの確立とが重要である。わが国の子育て世代包括支援センター構想で注目されているフィンランド Neuvora と米国 Bright Futures とは目的に共通するところが多く、協働のあり方を考慮する必要があると考えられる。また学童・思春期の心理社会的問題の簡便なスクリーニングツールは未だ確立されているとはいえない。

本研究の目的は、米国 Bright Futures、フィンランド Neuvora、ならびに現在普及しつつある日本版ネウボラを比較し、日本版 Bright Futures の普及法を考案することと、Bright Futures で心理社会的問題のスクリーニングツールとして実績のある Pediatric Symptom Checklist 17 項目版 (PSC17) の自記式日本語版を開発し、心理社会的問題の早期発見に資することである。

B．研究方法

(1)米国 Bright Futures、フィンランド Neuvora、日本版ネウボラの比較による日本版 Bright Futures の普及法についての考案

米国 Bright Futures、フィンランド Neuvora、日本語ネウボラのシステム、実施主体、実施内容等について、インターネット、書籍・論文、現地視察と現地スタッフの聞き取り(Espoo 市の Neuvora と三重県名張市の名張版ネウボラ)から情報を収集し、比較を行う。

(2)自記式 PSC17 日本語版の開発

Pediatric Symptom Checklist(PSC17)の自記式日本語版を原作者の許可を得て開発する。本研究の倫理面の配慮として、現在関西医科大学総合医療センター倫理小委員会にて審議中である。

C．研究結果

(1)米国 Bright Futures、フィンランド Neuvora、日

本版ネウボラの比較による日本版 Bright Futures の普及法についての考案

米国Bright Futuresは出生前から21歳まで、かかりつけ医が行う心と身体のヘルスチェックアップを行う。これは英国Well baby clinic、フィンランドNeuvoraと同様のポピュレーションアプローチである。

ネウボラ (Neuvora) とはフィンランド語で「アドバイスの場」を意味し、Neuvoraはフィンランドにおいて、母親の妊娠期からの相談から子どもの心身の成長・発達を、母と子のみならず家族全体を支えながら支援するシステムである。フィンランドではどの自治体 (市) にもあり、費用は無料で、基本的には妊娠期から子どもの就学まで、同じ担当者(保健師)が継続的にサポートを行う。そして面接記録も含む子どものデータはPersonal Health Recordとして保存され、フィンランド国内であれば、どこからでもアクセスできる。

わが国の「ニッポン一億総活躍プラン」では、子育て世代包括支援センターが妊娠期、出産直後、子育て期の各ステージを通じて、地域の関係機関が連携して切れ目ない支援を実施できるよう、必要な情報を共有し、自ら支援を行い、又は関係機関のコーディネートをを行うとされ、令和2年度末までの全国展開を目指すことになった。この子育て世代包括支援センター構想のモデルにNeuvoraを取り上げ(日本版ネウボラ)、日本各地で地域の名前を付けた〇〇版ネウボラが広がっている。

このようにBright FuturesとNeuvoraはともに全ての子どもに対するヘルススーパービジョンを行うものであることから、日本版ネウボラが広がりつつある現在、日本版ネウボラと日本版Bright Futuresとの役割分担を考えられる必要がある。

表1にBright Futures、日本版ネウボラ、Neuvoraの特徴をまとめた。Bright FuturesとNeuvoraは共に医療行為であり共通する点も多い。日本版ネウボラは原則医療行為ではなく、継続性に関してはNeuvoraと同様に就学までをフォローする。これらを考え合わせると日本版ネウボラが広がりつつある現在、日本版ネウボラの終了する就学以降の学童を小児科医による日本版Bright Futuresに移行するのが現実的であると考えられる。

(2)自記式 PSC17 日本語版の開発

Pediatric Symptom Checklist は1986年に米国マサチューセッツ総合病院児童精神科 Dr. Jellinek、Dr. Murphy により、多忙な小児科外来で心理社会的問題を持つ児の早期発見を目的として開発された。35項目の簡単な質問文からなり、保護者が回答する。本邦では石崎優子がPSC日本語版を開発した。続いて原作者らは短縮版であるPSC17を作成し、法橋尚宏らがPSC17日本語版を開発した。

PSCはBright Futuresにおける活用をはじめとして数多くの実績を残し、2018年4月にはNational Quality Forumに採択された。

近年Dr. Murphyらは思春期患者の自記式PSC17の有用性を報告した。本研究ではDr. Murphyの許可を得て自記式PSC17日本語版の開発を行う。

令和元年度は、Dr. Murphyらによる自記式PSC短縮版Y-PSC17と法橋らによる保護者記入PSC17日本語版を参考に、小児科医と心理士とが協力して11-15歳児が記入する自記式PSC17日本語版を作成した。続いて、職業翻訳者に委託し、作成した自記式PSC17日本語版を英語訳し(バックトランスレーション)、原版と比較した。その結果、開発した自記式PSC17日本語版から訳した英語はおおよそ原版と整合性があると評価された。

D. 考察

Bright FuturesとNeuvoraとは共通する点も多く、日本版ネウボラが広まりつつあることを踏まえると、日本版ネウボラの終了する就学以降の学童期を小児科医によるBright Futures日本語版に移行させるのが現実的であると考えられる。

自記式Y-PSC17日本語版に関してはバックトランスレーションでほぼ満足のいく結果を得られており、引きつづき妥当性、信頼性の検討と実用化に向けてカットオフ値の設定を予定している。

E. 結論

日本版ネウボラの終了する就学以降の学童期を小児科医による日本版Bright Futuresに移行させるのが現実的である。

F. 研究発表

1. 論文発表

石崎優子、古川恵美、岩坂英巳 フィンランドの子ども医療・福祉・教育から学ぶ、第1回連載開始にあたって～フィンランド視察とユヴァスキュラ・日本国際カンファレンスの概要～、チャイルドヘルス、23・196-199・2020。

2. 学会発表

Ishizaki, Y. & Furukawa, E. Difficulties to raise adopted children, desirable pediatrician's support, and management of children's health records - Neuvola vs. Bright Futures. Japan-Jyväskylä Foster Parents Research Conference. Aug. 29, 2019, Jyväskylä, Finland.

G. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得

なし。

2. 実用新案登録

なし。

3. その他

なし。

表 1 . Bright Futures、Neuvora、日本版ネウボラの比較

	Bright Futures	Neuvora	日本版ネウボラ
所轄官庁	AAP と MCHB	社会保険庁 (KELA)	内閣府
事業	小児科医による相談、ヘルスチェックアップ	保健福祉サービス (相談支援、紹介健診)、医療行為 (予防接種、簡単な診療)	保健・福祉サービス (相談支援、健診)
記録	診療録	ネウボラカルテ 電子カルテ (Kanta) = 診療録	地域により異なるが、原則医療行為ではないため、診療録ではない。
継続性	出生前から思春期まで。 0-21 歳	定期健診は 0-6 歳。	地域により異なる。
場	医療機関	ネウボラ	地域により異なる。
担当者	小児科医	保健師、医師、他。	地域により異なるが原則は非医師。
備考		妊婦ネウボラ、子どもネウボラ、家族ネウボラと幅広い。健診だけでなく、予防接種、簡単な医療行為も含む。定期健診は 6 歳まで、6 歳以降は School Nurse に。	日本版ネウボラから医療機関に紹介されることはあるが、日本版ネウボラそのものは医療行為を含まない。

表 2 . 自記式 PSC17 日本語版

あなたにもっともよくあてはまると思う回答に印☑を付けてください。

	全くない	時々ある	しばしばある
1. そわそわして、じっと座ってられない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 悲しい、幸せでない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. ぼんやりしていることが多すぎる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. ものを分け合うことはいやだ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 他の人の気持ちがわからない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. 希望をもてない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7. 一つのこと集中できない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8. 他の子とけんかをする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9. 自分に嫌気がさす	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10. 自分が悪くても人のせいにする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11. あまり楽しくない気がする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12. ルールを守らない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13. つい動きまわってしまう	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14. 他人の人をからかう	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
15. 心配事が多い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
16. 他人のものを勝手に取ってしまう	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
17. 気が散りやすい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>